

南東北グループ 医療法人財団 健貢会

総合東京病院通信

2018.7

Vol. 69

南東北グループ 医療法人財団 健貢会

総合東京病院通信 Vol.69

●平成30年7月発行

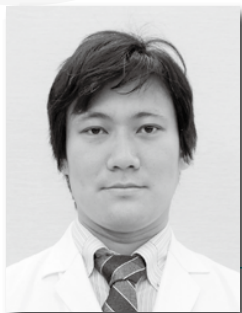
●編集・発行／総合東京病院

〒165-8906 東京都中野区江古田3-15-2

TEL. 03-3387-5421(代)

特集

高齢者の病氣「嚥下障害」って？

総合東京病院
耳鼻咽喉科

粕谷 健人

嚥下障害ってなに？

飲み込む力が衰えること、それが嚥下障害です。飲み込む力の低下で、生活の質の低下や脱水、低栄養、誤嚥性肺炎や窒息などさまざまな問題が生じます。肺炎は日本人の死因の第3位。肺炎の7割は誤嚥性肺炎と言われており、嚥下障害は放っておけない病気なのです。

嚥下障害が起こる原因って？

嚥下障害の原因は加齢によるものだけではなく、次のような病氣が疑われます。

原因は癌、神経麻痺、脳血管障害、精神的なものなどさまざまですが、大

半は機能的原因によるもので、脳梗塞や脳出血が半分以上を占めています。

器質的原因（のどや首の異常）

頭頸部癌、炎症性疾患、先天異常、頸椎疾患、放射線による障害、反回神経麻痺（喉の神経の麻痺）

機能的原因（脳や神経の異常）

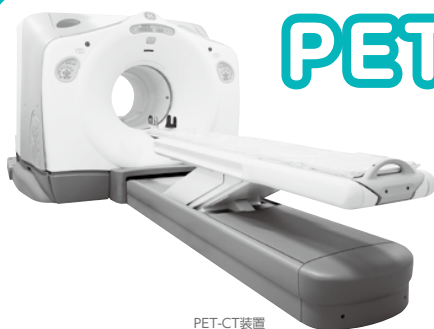
脳梗塞、脳出血、アルツハイマー病、パーキンソン症候群、ALSなどの神経疾患、筋疾患、認知症

精神的原因

うつ病など

嚥下のしくみについて

食べるという行為は、食べ物の認識、口に入れる、噛む、飲み込むという一



PET-CT装置

PET-CTがんドック予約受付中

「PET-CTがんドック」86,400円(税込)

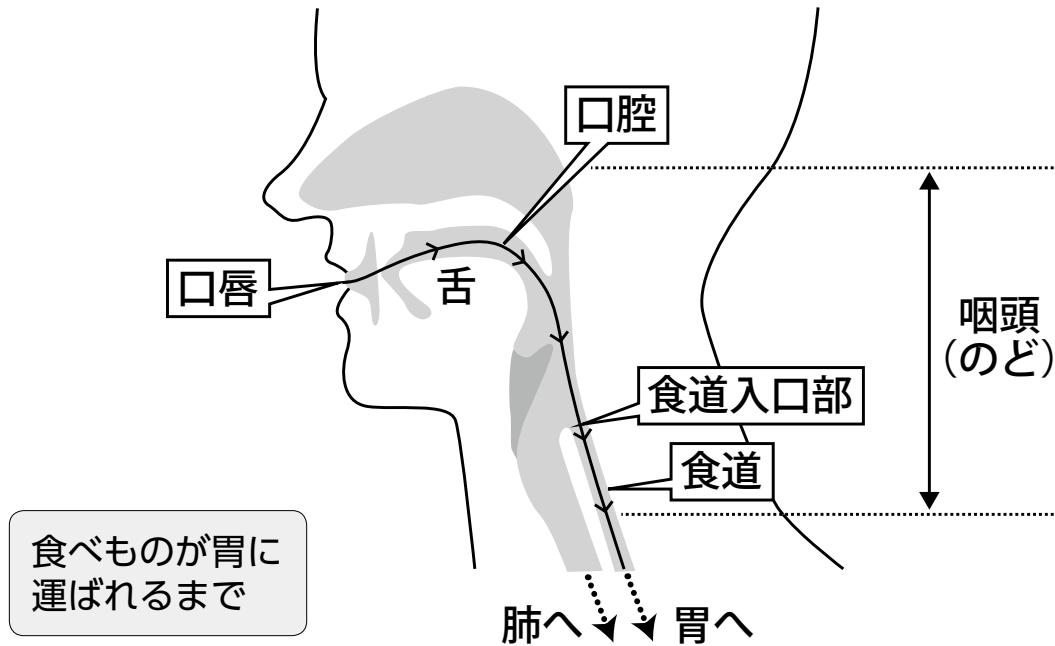
※「脳検査」を追加の場合は、108,000円(税込)になります。

詳しくは、予防医学センターへ

☎03-3387-5462

受付時間／月～土（日・祝除く）
AM 9:00 ~ PM 5:00

特集 高齢者の病気「嚥下障害」って？



連の動作から成っています。この中の飲み込むという行為が嚥下に当たります。さらに詳しく説明すると、食べ物が口腔から咽頭、食道を通り、胃まで運ばれるまでを指します。イラストを見ると嚥下には多くの器官が関わっていることが分かります。

飲み込みづらさを感じたら？

専門外来ではまずスクリーニング評価を行います。簡単な質問に答えるテストや唾液の飲み込みテストなどを行います。続いて検査は鼻から内視鏡を通し、嚥下機能を評価する嚥下内視鏡検査や食べ物の摂り込みから嚥下の終了までをX線透視装置で観察する造影検査があります。

嚥下のチカラをアップする

外来において嚥下機能の低下が認められた場合、誤嚥を少なくする摂食嚥下リハビリテーションを行います。今回はそのなかで行う筋力強化の訓練についてご紹介したいと思います。



ブローイング訓練

コップの水をストローで泡立つように吹きます。5分間行います。これを1日に2～3回行います。のどを持ち上げる筋肉の強化で、咽頭部分の嚥下力向上を促します。この訓練はのどの上の筋肉の拳上が不良で、声が鼻に抜けてしまうような症状がある場合に有効とされています。